

第67回 代数学シンポジウム

第67回 代数学シンポジウムを下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。本シンポジウムはRIMS共同研究(公開型)として開催されます。

日程：2022年8月30日(火)～9月2日(金)

会場：京都大学数理解析研究所 420 教室+Zoom 配信

開催方法：現地開催とZoom配信によるハイブリッド方式

現地参加・オンライン参加のいずれの場合も参加登録が必要です。

詳細は日本数学会代数学分科会のHP (<https://mathsoc.jp/section/algebra/algsymposium.html>)
をご覧ください。

会場責任者：森脇 淳

プログラム責任者：[群論・表現論] 山内 博・柳田 伸太郎 [数論] 原 隆・大野 泰生

[代数幾何] 岡田 拓三・渡邊 究 [環論] 早坂 太・神田 遼

シンポジウム責任者：小島 秀雄(連絡責任評議員)

プログラム

8月30日(火)

9:45-10:45 音喜多 純拓(千葉大学)

群環の中心とイデアル

11:00-12:00 森脇 湧登(理化学研究所)

二次元共形場理論の定式化とその構成

13:30-14:30 立谷 洋平(弘前大学)

代数的独立性の判定条件とその応用

14:45-15:45 鈴木 美裕(金沢大学)

周期積分と関数等式

16:00-17:00 太田 和惟(大阪大学)

惰性的素数におけるCM楕円曲線の反円分岩澤理論

8月31日(水)

*9:45-10:45 朝倉 政典(北海道大学)

超幾何モチーフの1-拡大

*11:00-12:00 加塩 朋和(東京理科大学)

ガンマ関数の関数等式とCM周期の単項関係式の対応とその応用

*13:30-14:30 中西 知樹(名古屋大学)

団代数と団散乱図式

*14:45-15:45 清水 健一(芝浦工業大学)

非半単純モジュラーテンソル圏

16:00-17:00 直井 克之(東京農工大学)

一般化量子アフィン Schur-Weyl 双対性と圏同値

9月1日(木)

*9:45–10:45 川北 真之 (京都大学数理解析研究所)

3次元の双有理幾何

*11:00–12:00 金銅 誠之 (名古屋大学)

Kummer surfaces and quadratic line complexes in characteristic 2

*13:30–14:30 源 泰幸 (大阪公立大学)

Quiver Heisenberg Algebras: a cubical analogue of preprojective algebras

*14:45–15:45 居相 真一郎 (北海道教育大学)

ブローアップ代数のゴレンシュタイン性について

16:00–17:00 長峰 孝典 (小山工業高等専門学校)

Samuel による UFD 判定の一般化とその応用

9月2日(金)

9:45–10:45 菊田 康平 (大阪大学)

K3 曲面の導来圏の自己同値群

11:00–12:00 橋詰 健太 (京都大学)

On lc-trivial fibrations with log big moduli parts

13:30–14:30 中村 勇哉 (東京大学)

hyperquotient 特異点の minimal log discrepancy

14:45–15:45 土谷 昭善 (東邦大学)

偏極トーリック多様体の断面種数と格子点の数え上げ

16:00–17:00 榎本 悠久 (大阪公立大学)

加群圏の部分圏のなす束の組合せ論

「*」の付いた講演は、専門分野以外の方も対象とした、サーベイなどを含む講演です。